

7-5 建設コンサルタントビジョン 2025 検討委員会

1. 委員会の概要

令和5年6月21日に開催された常任理事会において、建設コンサルタンツ協会の次期ビジョン策定へ向けた検討委員会の設置が提案され、承認された。委員会の概要は次のとおりである。

- (1) 委員会名称：建設コンサルタントビジョン2025 検討委員会（略称：ビジョン2025 委員会）
- (2) 体制（委員会メンバー）：委員28名、事務局3名
- (3) 策定期間：令和7年度
- (4) 検討期間：令和5～6年度の2年間

2. 主な活動の記録

(1) 委員会開催

令和5年9月～6年3月の期間に7回開催

(2) 活動経緯

- a) 第1回委員会開催前の事前アンケート（「建設コンサルタントビジョン2014」のレビューと次期ビジョンに関するアイデア）
- b) ブレーンストーミング（第1回委員会）
- c) ビジョン2025の構成に関する議論（第2回）
- d) 各委員会メンバーによる情報収集とアイデア出し（第3回～6回）
- e) ビジョン2025の骨子に関する議論（第7回）
なお、令和5年度は、前年度と同様に、本部と各支部とをWeb会議システムにて接続し、演習を行うことができた。

(3) 活動の成果

ビジョン2025の原稿の素案を作成した。その目次案は次のとおりである。

建設コンサルタントビジョン2025 目次案

はじめに

第1章 社会資本を取り巻く環境の未来予想

- 1.1 社会資本を取り巻く環境の現状
- 1.2 社会経済の未来予想図

第2章 未来の社会資本のあり方

- 2.1 変わりゆく社会のニーズ
- 2.2 未来の社会資本の方向性
- 2.3 未来のインフラ整備・管理に必要な法制度の改正

第3章 建設コンサルタントの役割の多様化

- 3.1 多様な契約形態を通じた役割の発揮
- 3.2 事業主体としての挑戦
- 3.3 インフラシステム海外展開の推進
- 3.4 技術革新で未来をつくる

第4章 建設コンサルタントのイノベーション

- 4.1 多様な役割を発揮するための人材確保・育成戦略
- 4.2 社会資本の品質確保と生産性向上
- 4.3 建設コンサルタントの未来志向経営
- 4.4 オープンイノベーションによる”建コン経済圏”の拡大
- 4.5 建設コンサルタントの地位向上への挑戦
- 4.6 建設コンサルタンツ協会の組織、活動等の改革

第5章 イノベーションロードマップ

- 5.1 ビジョン2025の目標
- 5.2 目標達成までのロードマップ

3. 次年度の活動について

引き続き、委員会にてビジョン2025の検討を進めるとともに、当協会内・外での取材や意見照会を行いながら内容を充実させ、令和7年5月の策定をめざす。

（建設コンサルタントビジョン2025検討委員会
委員長 天野 光歩）